

演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302

必修 2単位

三浦 紗綾子

1. 授業の概要(ねらい)

自分で考えるという能力を身につけることを目標に、自分が興味あることを見つけ、それについてじっくり考えるトレーニングを行っていく。具体的にはゼミナール論文(個人論文)を通じてそれを行う。

春期休業中にはゼミナール論文の発表会を行う。

2. 授業の到達目標

自分で考える能力を身につけるのが目標である。

3. 成績評価の方法および基準

提出されたゼミナール論文(学期途中のレジュメ・完成したもの)(70%)、演習Ⅱでの発言内容・参加態度(30%)を対象に、目標に照らした達成度で評価する。ゼミナール論文の提出、演習Ⅱでの議論参加のために、出席は必須である。

4. 教科書・参考文献

参考文献

荻谷剛彦 『知的複眼思考法』 講談社、2002。

本多勝一 『日本語の作文技術』 朝日新聞社、2015。

鴻上尚史 『あなたの魅力を演出するちょっとしたヒント』 講談社。

5. 準備学修の内容

授業時間外に、ゼミナール論文の作成を行う。

6. その他履修上の注意事項

演習Ⅱの時間には、提出されたゼミナール論文についてみなで議論する。

7. 授業内容

- | | |
|--------|---------------|
| 【第1回】 | イントロダクション |
| 【第2回】 | ゼミナール論文発表・議論① |
| 【第3回】 | ゼミナール論文発表・議論② |
| 【第4回】 | ゼミナール論文発表・議論③ |
| 【第5回】 | ゼミナール論文発表・議論④ |
| 【第6回】 | ゼミナール論文発表・議論⑤ |
| 【第7回】 | ゼミナール論文発表・議論⑥ |
| 【第8回】 | ゼミナール論文発表・議論⑦ |
| 【第9回】 | ゼミナール論文発表・議論⑧ |
| 【第10回】 | ゼミナール論文発表・議論⑨ |
| 【第11回】 | ゼミナール論文発表・議論⑩ |
| 【第12回】 | ゼミナール論文発表・議論⑪ |
| 【第13回】 | ゼミナール論文発表・議論⑫ |
| 【第14回】 | ゼミナール論文発表・議論⑬ |
| 【第15回】 | ゼミナール論文提出 |